

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8287
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	成人教育
事務事業名	家庭教育啓発費	事業コード	14220	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第2節	青少年の健全育成	~63
施策名	第2施策	家庭・地域の教育力の充実と学校との連携強化	

2 実施根拠及び関連法令等

社会教育法

3 事業概要

(1) 事業の目的 家庭の教育力の喚起を図る	(2) 対象(誰、何) 保護者
	対象数 7000
(3) 平成13年度事業の内容 啓発パンフレット「家庭教育のてびき」の作成 (小学校新入学児童の保護者対象、7,000部作成・300千円)	(4) 総合計画・実施計画における概要 なし
	(5) 個別計画の概要 計画名 なし
	計画年次 年度~年度

4 評価指標

指標名	「家庭教育のてびき」配布率
指標式	配布部数/発行部数*100
指標設定の意図	作成した手引きが有効に利用されているかどうかを測り、必要な施策を検討していくための指標とする。

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	83.2	84.4	a 87.7	b 90.0	90.0
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	450	300	270	300
	人員・時間数	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費	842	842	842	842
	その他経費				
	合計	1,292	1,142	1,112	1,142
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 97.4%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{87.7}{90.0} \times 100 = 97.4\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	本市においては、成長期別に啓発冊子としててびきを発行してきたが、家庭教育が教育委員会の責務となるなど、時代の要請の変化に応じて内容についての抜本的見直しが必要である。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 B ▼	A : 適応している	理由 :	時代・世代の変化に応じ、分かりやすい内容、現代的課題にマッチした内容などの工夫が必要と思われる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	市内新就学児童全てへの配布を行っており、家庭教育啓発の機会としては効率よく行われている。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	社会教育法の改正により、市教育委員会の責務として家庭教育支援が謳われた現状から、市の事業としてのますますの充実が求められている。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	パンフレット発行のみならず、その活用による講座などの学習機会の設定などの対策が今後急務と思われる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	地域・家庭の教育力充実のために、ますますの事業充実が必要である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 : 今後、学校や公民館等の教育機関との密接な連携による事業展開などが可能。
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 : パンフレット作成方法、紙質等について、検討可能と思われる。

7 総合評価

評価 B ▼	他自治体の類似事業との比較	横濱市においては、本市同様に成長期別家庭教育啓発パンフレット「はまっ子育て」の発行を行っているが、内容については、保護者がわかりやすいようなQ & A方式など一目でわかりやすいような工夫がなされている。	
		総合学習センター、子育て支援課など、他部署との連携により、効率・効果的な事業展開について必要があると思われる。	
今後の進め方			
<input type="checkbox"/>	継続	説明	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--